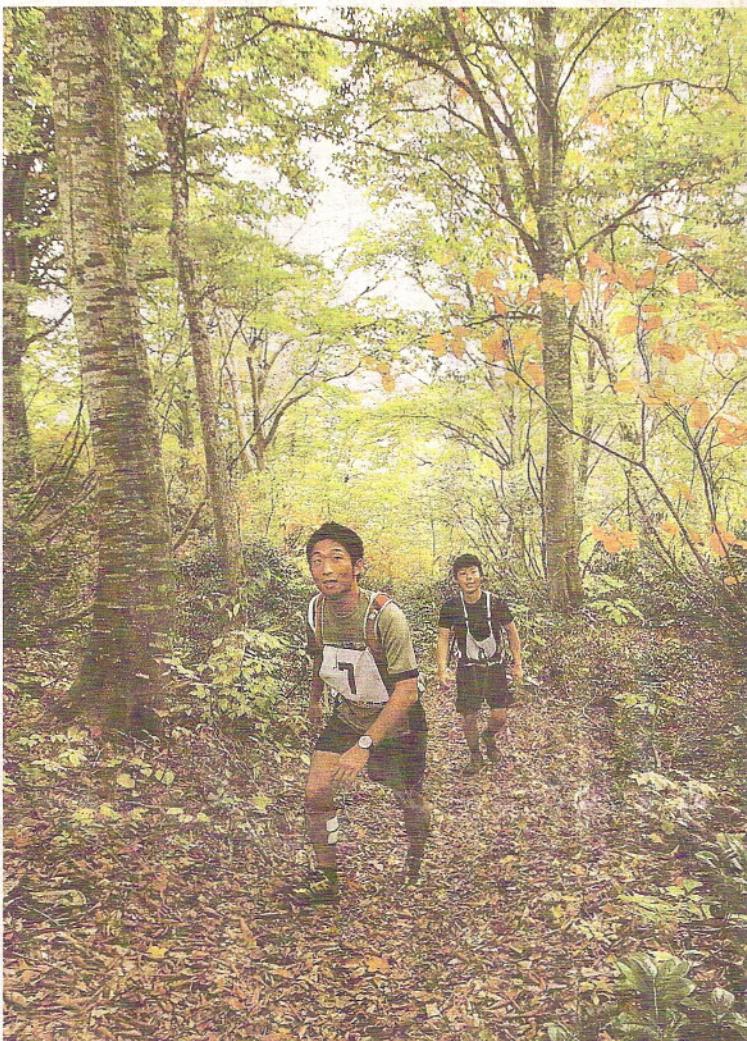


2010年10月25日(月)信濃毎日新聞朝刊一面に掲載!!

飯山の魅力 足とクイズで



トレイルラン大会 初開催

飯山市の戸狩温泉スキー場周辺で24日、クイズに答えながら山道を走るトレイルランニング大会が初めて開かれた。駅伝をメインに個人、親子の部と合せて56人が出場。里山の紅葉

を楽しみながらゴールを目指した。クイズは、コース途中に出題場所を設け「今年飯山に開館した人形館の名前は?」など、市は「どちらも答えられました」。個人の部に出演した東京都の3人組は、休憩しながら観光パンフレットを広げて答えを探していた。

大会は地元観光業者らでつくる実行委員会などが企画。植生保護のため、走ったり、追い抜いたりすることを禁止する区間も設けた。大会長を務めた地元観光協会長の村松敏人さん(61)は「里山の新たな楽しみ方として育てていきたい」と話していた。

木々が色つき始めたコースを歩く参加者。植生保護のため、一部区間は歩行が義務付けられた。飯山市の戸狩温泉スキー場近く

内の自然や観光について出題。間違えるとタイムに2分を加えるルールにした。駅伝の部(5区間、計19・1キロ)で、出題場所が2カ所ある2区を走った高橋辰哉さん(42)は「飯山市静岡区はどちらも答えられました」。

区間、計19・1キロ)で、出題場所が2カ所ある2区を走った高橋辰哉さん(42)は「飯山市静岡区はどちらも答えられました」。個人の部に出演した東京都の3人組は、休憩しながら観光パンフレットを広げて答えを探していた。